

令和元年度第1回小串警察署協議会会議録

開催日時	令和元年6月13日(木) 13:30から15:30まで	
開催場所	下関市豊浦町大字小串191-1 小串警察署1階 講堂	
出席者	委員	大石正夫、前田敏道、西村透、和田由華、松尾優子 計5人
	警察署	署長、次長兼警務課長、会計課長、地域交通課長、警備課長、 警務係長、会務係員 計7人
議題	1 警察業務の推進状況 2 交通死亡事故抑止対策の更なる推進(協議)	
<p>1 会長挨拶</p> <p>令和元年の節目の年に小串警察署協議会の会長の役目を賜ったので、よろしくお願ひする。今回は、春の人事異動で署長をはじめ、小串警察署職員の方が何人か変わり、協議会のメンバーも3名が変わった中での令和元年度の警察署協議会となった。ご存知のように、最近高齢者の事故が全国的に多発している。本日の諮問事項が「交通死亡事故抑止対策の更なる推進」であるので、協議会委員の方々も忌憚のない意見をお願いします。</p> <p>2 署長挨拶 (省略)</p> <p>3 署長業務説明</p> <p>(1) 警務課・会計課関係業務</p> <p>ア 警察安全相談 令和元年5月末の警察安全相談の取扱い状況について説明した。</p> <p>イ 広報活動 令和元年5月末の広報活動推進状況について説明した。</p> <p>ウ 遺失物・拾得物 令和元年5月末の遺失届、拾得届の取扱い状況について説明した。</p> <p>(2) 地域・交通課関係業務</p> <p>ア 110番受理状況 令和元年5月末の110番通報への対応状況について説明した</p> <p>イ トータルリスポンスタイム状況 令和元年5月末のトータルリスポンスタイムについて説明した。</p>		

ウ 交通事故発生状況

令和元年5月末の交通事故発生状況について説明した。

エ 交通指導取締り状況

令和元年5月末の交通指導取締りの推進状況について説明した。

(3) 刑事・生活安全課関係業務

ア 全刑法犯認知・検挙件数、検挙人員

令和元年5月末の状況について説明した。

イ 特別法犯検挙件数、検挙人員

令和元年5月末の状況について説明した。

4 協議～交通死亡事故抑止対策の更なる推進について～

県下及び小串警察署管内の交通情勢・特徴、免許の返納状況、小串警察署の各種取組を説明した。

5 諮問事項に関する質疑応答

(次長)

交通事故抑止ということで、先ほどから話が出ているとおり、いろいろな重大事故が発生している。今、本当に注目されている課題であると思う。交通死亡事故の抑止対策に向けた意見や提言をお願いします。

(委員)

毎日のように高齢者が関与する事故が報道されている。私も年齢を重ね、若い時は思わなかったが、「だろー運転」になってきている。地元の道路を運転する時、「あそこは大丈夫」といった先入観が頭の中に入り、反応に連鎖してしまう。自分の運転技術を過信しているのが、高齢者の大きな特徴だと思う。地元でも何人か、もたもた運転する人がいるが、「早めに運転免許を自主返納しなさい」と言うわけにもいかない。1つの社会問題になっているが、返納した後はタクシー代が割引されるとか、地域ボランティアのワンボックス車で、病院や買い物のフォローをしないと、病院や買い物にも行けないので、免許を返納したくてもできないということになる。そうして事故を起こしてしまうと、有能な若い人を巻き込むなど大変悲惨なことになる。そのことを踏まえて一定の年齢に達したら、運転免許更新時に運転審査等を取り入れるようにしてはどうか。免許を取る時は一生懸命になるが、取った後は80歳を過ぎても90歳を過ぎても「事故さえ無ければいい」ということになる。その点について、行政の方からの方策を望んでいる。

(次長)

高齢者の事故は切実な社会問題で、免許を返納させれば良いというのは簡単だが、現実としてまだ返納したくないという方がほとんどではないか。行政と連携して返納しやすい環境整備を図ってもらいたい。地域によっては100円で利用できるバス等の対策がある所もあるが、なかなか難しい問題である。

(委員)

車の運転には個人差がある。一律に何歳になったら審査というのも難しい。

(次長)

免許を返納しても良いかなと思える環境づくりができれば良いと思う。

(委員)

先ほど交通課長が、交通事故が多いところは川棚、吉永地区という話が出たが、店と店の間の国道をお年寄りが渡ることが多い。今のところ事故は起きていないが、歩道も横断歩道も無いので、ちらっと見てから国道を渡るのを何回か見た。何とか交通指導をしてもらえないか。

(次長)

少し離れた横断歩道を渡れというのも、現実的に難しい。何らかの方策が必要だが、横断歩道をすぐ設置というわけにはいかないので検討したい。

(委員)

私は駅前の交差点で朝の交通立哨をしているが、一旦停止の白線が薄くなっていることに気付いた。あと、赤信号なのに車が曲がるなど信号無視をする車が結構多い。子供が通る時に危ないと感じる。

(次長)

管内のいろいろなところで、白線が薄くなっているとの話がある。当然、子供の安全対策にも絡んでくることなので、規制関係を含めて検討したい。

(委員)

豊北中学校の生徒が保育園の後ろのバイパスを通過して帰宅する時、冬場は足元が見えないくらい真っ暗になる。市にも防犯灯なり街灯の設置をお願いしているが、なかなか難しいという回答であった。今、子供が犯罪被害に遭うことが多いので、そういう冬場に警察の方にパトロールしてもらおうと、犯罪抑止になると感じる。ほとんどの生徒が滝部から通学するので、親御さんに安心してもらえると思う。街灯のない道路を学生が通学しているが、特に冬場は、服装が暗くなって目立たないので、学校で反射材活用方法等の交通安全指導を実施してはどうか。

(次長)

前向きに検討したいと思う。

(委員)

黒井地区に新しくコンビニエンスストアができたが、ちょうど2つの信号の間の角にあることから、通り抜け等が多くて危ないのではないかと考えていたが、案外そうでもない様子で、皆さんよく信号を見ている。危ない運転をする人を私は見掛けないので、良かったと思っているが、このコンビニエンスストアの駐車場は、道路側に何台か停めるスペースがあって、高齢者が発進時にブレーキとアクセルを踏み間違えて、駐車スペースから急に道路に出てくるのを見たことがある。できればここに、車が急に道路に出てくるのを防ぐ輪止めのようなものをしてもらえないか。

(委員)

コンビニエンスストアができた当初は駐車場に三角の工事用のパイプみたいなものを置いており、良いことだと思っていたが、いつの間にかなくなっていた。

(委員)

私から2点お願いしたいことがある。

1 点目は、駐車スペースが道路側にあり、間違えて後退すると危ないということ。

2 点目は、北浦は海が近く、風が強いと思って住んでいるが、最近、下関市を中心にして開催されるサイクリング大会が盛んで、開催時期が近づくと練習するため、普段から自転車愛好家が北浦街道を走っているのを見掛ける。そのことで地域が活性化しているので、行事的には大変良いイベントだと思っているが、先日、強風の日に自転車が 10 台以上並んで走っているのを見掛けた。横風が強い時に 1 台や 2 台くらいなら様子を見て車が避けているが、10 何台がつながったら、強い横風の日に狭い国道を走っているのを見ると、車で通過する時に風に流されて自分の車に当たるのではないかと心配になる。自転車がたくさん並んで練習する場合、北浦街道は風がとても強いので気を付けるように指導してもらいたい。

(次長)

対応可能かどうか交通課と検討したい。

(委員)

角島について、ゴールデンウィーク中はもちろんだが、気候が暖かくなってくると、休日は橋付近に無謀な運転をする車の数が増え、橋の入り口の交差点に車を停めていたり、車が来ているにもかかわらず、横断歩道の真ん中で止まって写真を撮ったりする行為はいかがなものかと思う。普段の休日はそれほど渋滞することはないが、特にゴールデンウィーク中は、ここに警察官が 1 人でも駐留してくれたら、少しはスムーズに車が流れると思う。

(次長)

このような事実を見掛けた場合は、110 番通報していただければ、可能な限り対応していきたいと思う。躊躇することなく連絡すれば、その現場を早いうちに確認することができる。住民の方が一番困っているのも、当署としても角島対策が 1 つの重大な課題として捉えているところである。

(委員)

110 番の受理件数の中で、「その他」が 216 件ある。全体が 393 件だが、どういうケースなのか。

(次長)

例えば、角島で暴走族みたいなものが出て、110 番が 1 件入ったとする。するとそれに関連して次々に続報が入る。その続報も 110 番件数としてカウントすることとなる。

(委員)

急ぐ用件ではないのに 110 番をするのは、緊急事案があった場合にいかがなものかという気がする。

(署長)

110 番通報の中にはいたずらも多い。私が通信指令課に在籍していた時、子供がいたずら電話をかけてきたこともあった。

(次長)

本当に必要な 110 番通報が、そのいたずら電話が邪魔して警察につながらなかったら問題だと思う。

(委員)

小串警察署管内は範囲が広いので、警察署協議会委員にならないと本当の事が分からない。警察の方々は、活動するのが大変だと思う。

(署長)

先ほどから話があった交通規制の関係は、情勢的になかなか難しい面もあるが、可能な限り検討して対応できるようにしたい。また、角島の関係も 110 番通報してもらいたいと言ったが、自転車がたくさん走っていて危ないという時に、警察署通報や 110 番通報し、その時に停めて指導した方が早いと思う。「10 台以上並んで一緒に走らないでください」という内容でメールマガジンを出しても、メールマガジンを見る人ばかりではないため、その時にパトカーが対応し、指導したほうが効果的である。

また、この協議会以外でも意見・要望があれば、お聞かせ願いたい。

(次長)

他に意見等が無ければ、今回の協議会は終了させていただく。

次回の開催予定は、8月に日程を調整してご案内したいと思う。

6 次回開催予定

令和元年度第2回小串警察署協議会の開催予定は、8月頃とする。

7 配付資料

- 令和元年度第1回協議会資料～（警察署作成）